



希望みちる街・渋谷を実現します！

渋谷区議会議員 **岡 みちる**

## 令和五年度予算が過去最大規模で可決成立！

渋谷区議会では令和五年度一般会計当初予算が可決成立しました。物価高騰などの喫緊の課題に対応しながら、「ひとつり」や「まちづくり」など未来への投資にも積極的に力を入れる構成になっています。

### 高齢者デジタル・デバインド解消事業に経済格差を防ぐ対策を提言



渋谷区議会では令和五年度一般会計当初予算が可決成立しました。中長期的視点を持った行財政運営のため、63億6,100万円、対前年度比6.0%増の1,126億2,800万円と過去最大の予算規模となっています。歳入では一般財源の多くを占める特別区税が569億2,631万円で、額にして34億5,539万円、率にして6.5%の増収となりました。

コロナ後の景気は緩やかに持ち直していくことが期待されていますが、世界的な金融資本市場の変動や物価上昇など下振れリスクは多く存在しています。この予算編成が適切で区民ニーズに合っているかを、渋谷区議会では4つの分科会に分かれて審議します。私は福祉保健分科会で副主査として審議を行いました。高齢者デジタル・デバインド解消事業については、端末貸与終了後も講座や相談体制を充実させるとともに、ハチペイとの連携をきめ細やかにサポートし、高齢者に格差が生じることのないよう対策を講じるよう提言しました。

昨年からはじめた地域通貨ハチペイですが、私がシニアクラブなどで説明すると多くの方が興味を示す一方、実際に導入している方は1割もいません。コロナ禍で懸念された情報格差が、スマホを使えないことによる経済格差に繋がる恐れがあります。

区では相談窓口や導入支援をしていますが知っている方は少なく、区政としては相談者が来るのを待つのではなく、街に出てニーズに寄り添う体制づくりが必要です。デジタル化やスマートシティを推し進めると共に、紙によるアナログも併用するハイブリッド化を強く提言しました。

また、今年度から「不妊症・不育症ピアサポート事業」がスタートします。これは不妊症・不育症に悩む方々が支え合い傾聴的に寄り添うことにより相談支援を行う事業ですが、制度利用の希望者や申請者と区の直接的な接点が構築されたことからスタートしました。昨年度渋谷区で助成を開始できたことにより、親になりたい人が親になれる社会づくりに向けて、新たな体制が生まれたことを喜ばしく思います。精神的支援と経済体支援との両輪で不妊治療に悩む方の支えになることを期待するとともに、今後は子どもを持たなかった方や持たないことを選んだ方へのサポート体制や周囲の方々の意識啓発も提言し、自分らしい生き方を選べる街づくりを進めて参ります。



### 問題

過去最大規模となった、渋谷区の  
令和五年度一般会計予算額はいくらかでしょうか？

**A** 1,632 億円 **B** 1,126 億円 **C** 561 億円

正解は裏面



ご相談・ご要望などありましたら、岡みちるにお気軽に御連絡ください！

岡みちる事務所 連絡先 〒151-0066 渋谷区西原 3-1-4

mail : oka@shibuya-jimin.jp ☎050-5361-8129 Fax050-5805-6939

討議資料

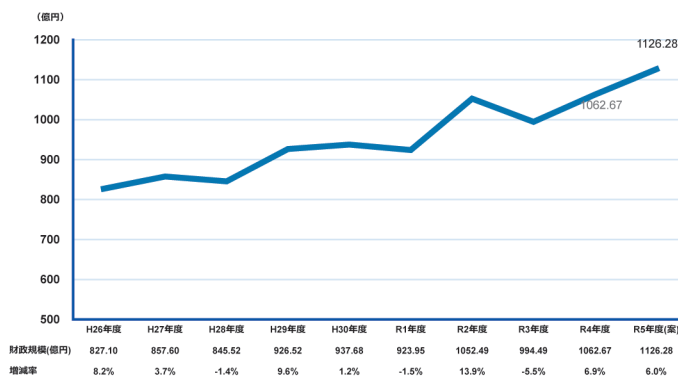
【正解】 **B** 1,126 億 2,800 万円

※Aは港区、Cは埼玉県三郷市の令和5年度一般会計予算額



渋谷区の一般会計財政規模は、10年前の平成26年度は827億円でしたが年々順調に増加しています。コロナ禍で令和3年度は994億円に落ち込みましたが、令和4年度は株価の推移等により1,062億円と増加に転じ、令和5年度は対前年比6.0%増という過去最大の予算規模となりました。

一般会計財政規模の推移



(令和5年度渋谷区当初予算案概要より引用)

令和5年度の渋谷区の主な施策

重層的支援体制整備事業

〈7,600万円〉

福祉では重層的支援体制整備事業が4月から本格実施する。相談支援を整備し「福祉なんでも相談窓口」の設置や地域福祉コーディネーターの増員を進め、制度の狭間で困り事を抱えている方に寄り添い、地域の中で生活し続けるための課題解決に向けた伴走型支援体制を整えていく。



玉川上水旧水路緑道再整備事業

〈11億100万円〉

約40年にわたって地域に愛されてきた玉川上水旧水路緑道を再整備する。引き続き「ササハタハツ会議」や「出張座談会」を実施し、仮設FARMの運営や実証実験を行い多くの意見を集約・共有しながら、地域共創型の緑道として新たなまちづくりを牽引する空間づくりを行う。



不妊症・不育症ピアサポート事業

〈550万円〉

不妊治療の精神的支援である「不妊症・不育症ピアサポート」事業を実施。オンライン相談や気軽な意見交換の場を設定することで、同じ悩みを持つ人同士が支えあえる地域のつながりを構築し、昨年度開始した区独自の医療費上乗せ助成による経済的支援と両輪でサポートする。



デジタル地域通貨(ハチペイ)

〈4億9,000万円〉

デジタル地域通貨「ハチペイ」は本年度も様々なキャンペーンを実施。アプリ機能を追加し、商店会等イベントとの連携を積極的に進め、他、コミュニティコイン「ハチポ」を活用しアクション・ポイントとして活用。区民生活支援と商店街やコミュニティの活性化などの総合的な推進を目指す。



渋谷区安全・安心パトロール警備事業

〈1億9,900万円〉

3台の青色防犯灯付きE.Vパトロール車(=ハチパト)による区内全域24時間365日のパトロールを、徒歩によるパトロールと併せて行う。昼間帯は区立小学校周辺の通学路の警戒や特殊詐欺対策に、夜間帯は繁華街等で落書き・密引き・ごみの放置等の犯罪や迷惑行為の抑止・啓発にあたる。



駒テラス西参道

〈2,000万円〉

西参道高架下の「駒テラス西参道」を夏にオープン。西参道と隣接する首都高高架下空間の有効活用を図り再整備すると共に、玉川上水旧水路緑道を結ぶ緑と水の空間軸の形成に向けて、将棋文化の普及振興と地域の賑わいを創出する。



特別な支援が必要な児童への支援拡充

〈1億3,300万円〉

「児童発達支援センター」を開所する他、渋谷区子育てネウボラで新たに「保育所等訪問支援事業」を開始。子どもが日中過ごしている場に専門職が訪問し直接発達支援を行う等、就学後も切れ目のない支援を更に充実させる。



带状疱疹ワクチン助成

〈7,500万円〉

免疫力の低下による発症を抑制するため、带状疱疹ワクチンの助成を開始する。対象は50歳以上の方約9万人で、生ワクチンに4000円、不活化ワクチンに10,000円×2回の助成を行い、区民のQOLの向上を目指す。



「令和5年度予算審議を終えて」

3月13日にマスクの着用が個人の判断が基本となり、新型コロナの感染症法上の位置付けが5月8日から5類に移行するのを受け、地域イベントや季節行事も徐々に回復の兆しが生まれてきました。渋谷区の令和5年度予算においても、コロナ禍で停滞していた区行政が加速され、渋谷区基本構想に基づき、シティプライドを醸成しつつ区民の方々が共創できる仕組みやまちづくりが進められている潮流を感じます。

区議会議員の仕事は区議会の議場で演説をすることだけではありません。皆様から頂いた御意見を区政に反映させ、区議会で審議し、明日の渋谷区を暮らしやすい街に変えていくお手伝いをするのが区議会議員の仕事だと思っています。皆様の御意見・御要望が明日の渋谷をつくります。希望みちる街・渋谷実現のため、皆様の忌憚のない御意見を、岡みちるまでお寄せください。どうぞよろしくお願いたします！

渋谷区議会議員 **岡みちる**



Michiru's Profile プロフィール



2019年統一地方選挙で渋谷区議会議員に初出馬し初当選。マスコミ業界で勤務後、東京都庁に事務・類職として入庁し、在職中に知事表彰を受賞。国際社会の課題の多くは貧困に起因すると考え、東京大学大学院ではバックパッカーとして43カ国を訪れた経験から社会起業家の活躍支援による途上国の貧困問題のCSVによる解決とエコシステム形成をテーマに修士号を取得。

- 主な役職：福祉保健委員会 副委員長、自治権確立委員会 委員
- 主な資格：中学校・高校教諭1種免許、学芸員、宅地建物取引士、ファイナンシャルプランナー、JSBA スノーボード2級、書道八段、薬膳コーディネーター、東京シティガイド検定、弓道初段、等



公式HP  
https://okamichiru.com